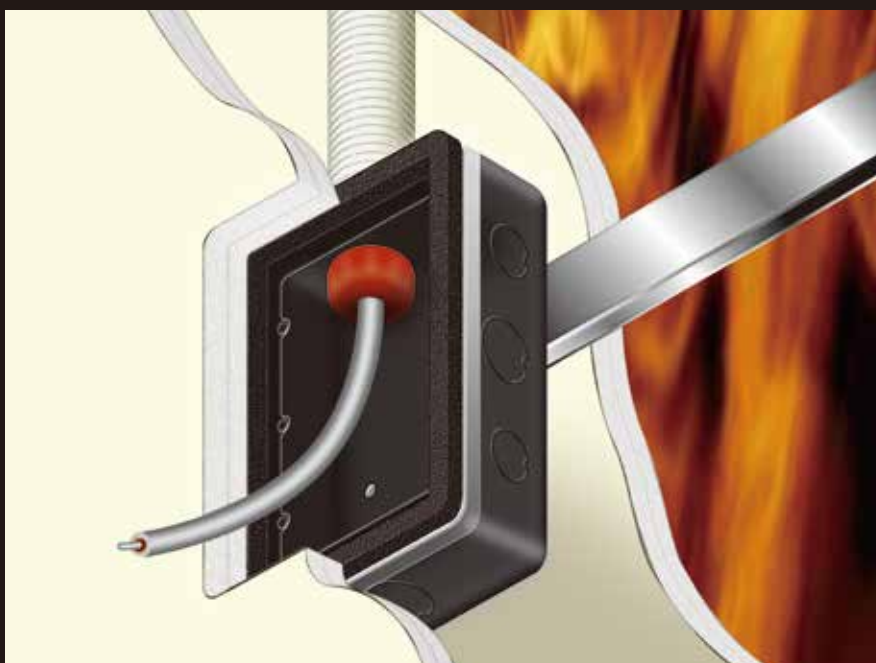


防火部材 タイカブラック® 耐火ボックス (共住区画用)

認定 & 評定 一覧



耐火ボックス (共住区画用)

耐火ボックス (共住区画用)

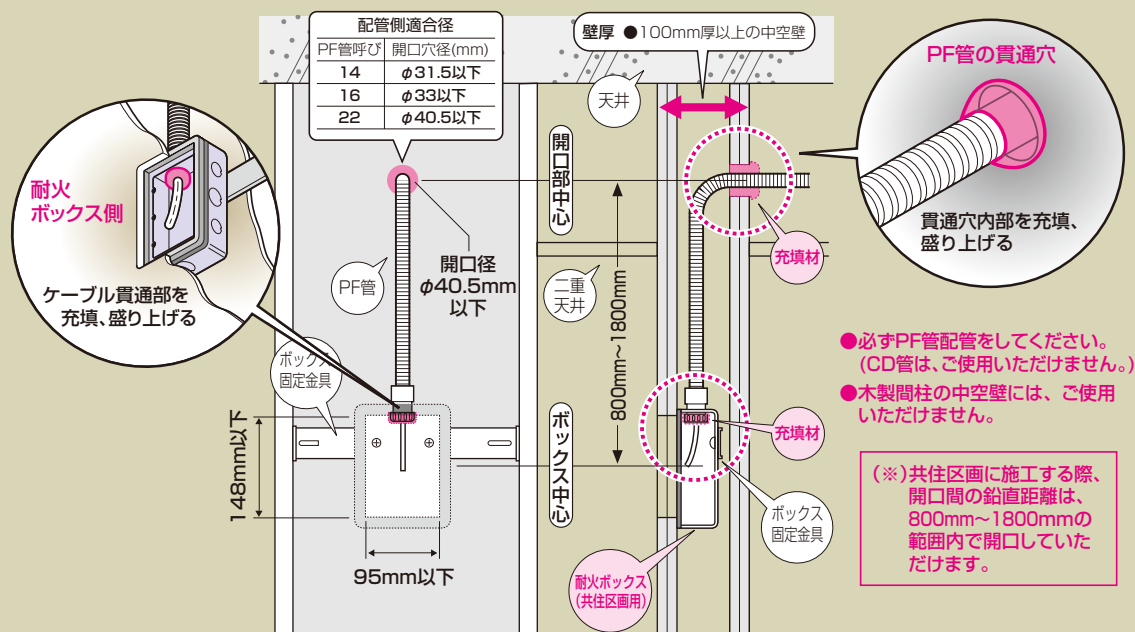
電気用ボックス等を取り付ける
※共住区画

共住区画の インターホン 取付部等に!



専用設計の鉄ボックスと
タイカスールBP3が
ドッキング!

&



(注1) インターホン、コンセント等の機器を設置する場合は、所轄行政機関にご確認のうえ、ご使用ください。
(注2) ボックスが背中合わせとなる施工は行わないでください。



ボックス工法 (共住区画用)

国土交通大臣認定	貫通する壁の構造	ケーブル直 (導体断面積) (1本あたり)	CD管	VE管	PF管	FEP管	開口部 (mm)		占積率 (%)
							ボックス側	配管側	
PS060WL-0738	中空壁 100mm厚以上	—	—	—	22以下	—	矩形 95×148 以下	円形 φ40.5 以下	47.6 以下
	壁 100mm厚以上	—	—	—	22以下	—	矩形 95×148 以下	円形 φ40.5 以下	—
(一財) 日本消防設備安全 センター 性能認定	貫通する壁の構造	ケーブル直 (導体断面積) (1本あたり)	CD管	VE管	PF管	FEP管	開口部 (mm)		占積率 (%)
							ボックス側	配管側	
KK28-002号	中空壁 100mm厚以上	—	—	—	22以下	—	矩形 95×148 以下	円形 φ40.5 以下	—
	壁 100mm厚以上	—	—	—	22以下	—	矩形 95×148 以下	円形 φ40.5 以下	—

MIRA 耐火ボックス (共住区画用)

1 施工が簡単

- ケーブル（電線）配線後に施工が可能です。
- 施工面が露出しているから、施工後も充填を目視確認できます。
- コーキングガン等の充填用工具が不要です。

2 充填剤は半硬化タイプ

- 施工後も完全に硬化しないから、施工後のケーブル変更工事が容易に行えます。
- 硬化するタイプより、保存期間が長い。

3 バックアップ材不要

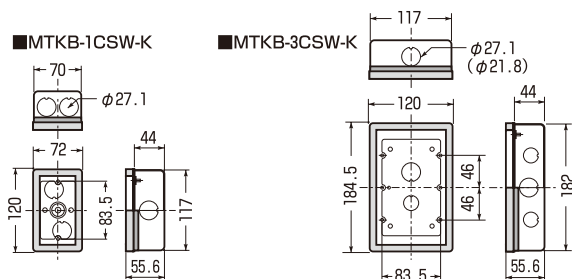
耐火ボックス (共住区画用)

耐火スイッチボックス (共住区画用)

PS (ボックス)



●共住区画が中空壁の場合のマンション等のインターホン施工部に最適です。



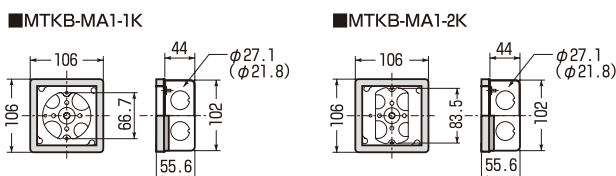
規格	品番	適合ノックアウト	入数	希望小売価格(税抜)
1個用	MTKB-1 CSW-K	22・22(25・25)×4	1	4,020
3個用	MTKB-3 CSW-K	16・22・16(19・25・19)×2 16(19)×1 22(25)×1	1	5,490

耐火スタットレットボックス (共住区画用)

JIS C8340 (ボックス) PS (ボックス)



●共住区画が中空壁の場合のマンション等のインターホン施工部に最適です。



規格	品番	適合ノックアウト	入数	希望小売価格(税抜)
丸型	MTKB-MA1-1 K	16・22(19・25)×4	1	3,810
小判型	MTKB-MA1-2 K	16・22(19・25)×4	1	3,810

MIRA 耐火ボックス(共住区画用)

〈耐火ボックス(共住区画用)の遮音性能〉

●耐火ボックス(共住区画用)を設置し、下記のような遮音試験を行い、優れた防音性能を確認しました。

〈音響透過損失試験〉
JIS A 1416(準拠)

〈試験方法概略〉

試験体を音源室と受音室の間に設置し、音源室から受音室へ透過する音を測定し、音響透過損失を求める。

〈試験体〉(耐火遮音中空壁※)

大 き さ：3660×2750mm

せっこうボード：上張り：普通硬質せっこうボード

GB-R-H(9.5mm)

：下張り：強化せっこうボード

GB-F(21mm)

グラスウール：24kg/m³、50mm厚

ボ ッ ク ス：①MTKB-MA1-1K

②MTKB-3CSW-K

③MTKB-1CSW-K

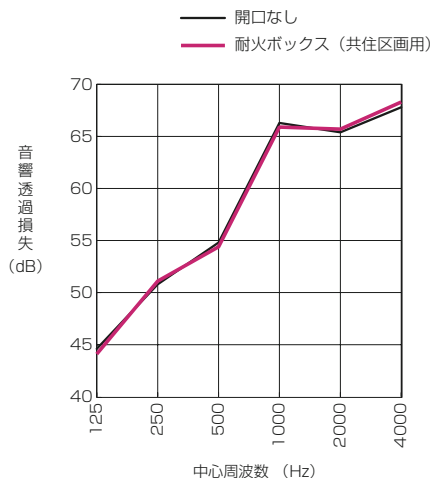
器 具：ボックス①：電灯

ボックス②：インターホン(ドアホン子機)

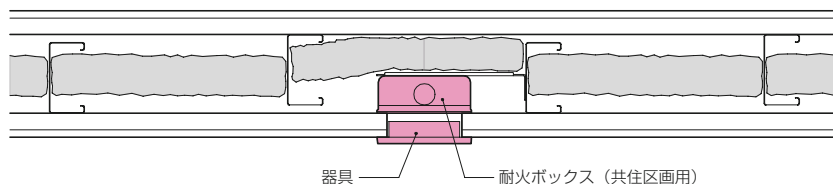
ボックス③：ダブルコンセント

(※)吉野石膏社「A-2000・W I」の標準施工指導書を参考にし、試験体を製作しています。

■耐火ボックス(共住区画用)



※この試験結果は参考値です。使用状況により異なります。



受音側

音源側

受音マイク

音源

①MTKB-MA1-1K

電灯

②MTKB-3CSW-K

インターホン

③MTKB-1CSW-K

ダブルコンセント

耐火遮音中空壁

耐火ボックス(共住区画用)

技術資料・施工要領

耐火ボックス(共住区画用) ボックス工法(共住区画用)



認定条件(抜粋)

●国土交通大臣認定

構 造		壁・中空壁(PS060WL-0738)
開口部	ボックス側	矩形：95×148mm以下
	配 管 側	円形：φ40.5mm以下
占 積 率		47.6%以下 (ケーブル断面積/電線管の開口面積)
貫通する 壁の構造等		①準耐火構造(60分)の壁 ・厚さ 100mm以上 (両面強化せっこうボード重張軽量鉄骨下地間仕切壁に限る) ②耐火構造(60分)の壁 ・厚さ 100mm以上 (木製下地を除く) ③鉄筋コンクリート造 ・厚さ 70mm以上
ケーブル		・導体断面積：3.1mm ² 以下(1本あたり) ・総導体断面積：27.2mm ² 以下
電 線 管		・合成樹脂製可とう電線管(JIS C 8411；PF管) ・外径：φ30.5mm以下(呼び22以下)
アウトレットボックス		・鋼製 ・寸法：182mm以下×117mm以下×44mm以下 ・厚さ：1.6mm以上
塗代カバー		・鋼製 ・寸法：184.5mm以下×120mm以下 ・厚さ：1.6mm以上

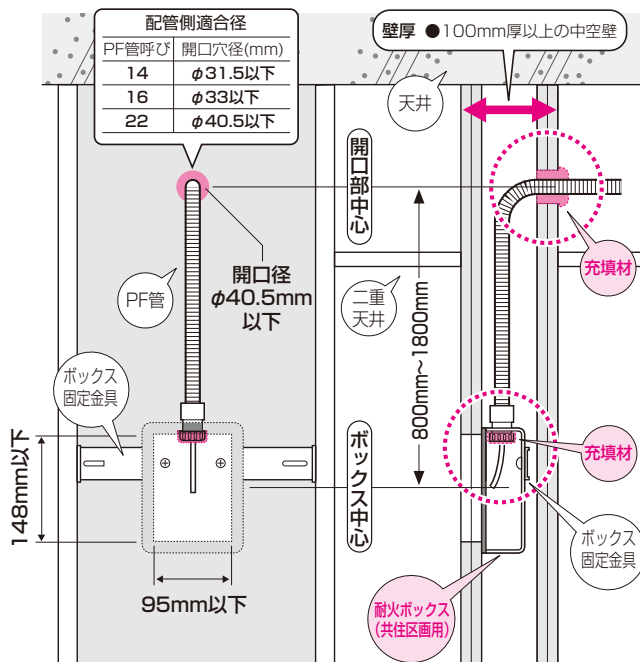
評 定 条 件 (抜粋)

●(一財)日本消防設備安全センター性能評定

構 造		中空壁(KK28-002号)
開口部	ボックス側	矩形：95×148mm以下
	配 管 側	円形：φ40.5mm以下
壁の構造		厚さ100mm以上 (両面強化せっこうボード厚さ12.5mm重ね張り/鋼製スタッド壁)
電 線 管		・合成樹脂製可とう電線管(JIS C 8411；PF管) 外径：φ30.5mm以下(呼び22以下) 1本以下 挿入線(最大組み合わせ例) ・電力ケーブル：EEF/F 3×2.0mm×1本以下 ・警報用ケーブル：AE 6×0.9mm×1本以下 AE 2×0.9mm×1本以下 ・小勢力回路用耐熱電線：HP 3P×0.9mm×1本以下 ・光ケーブル(外径：φ4.3mm以下)×1本以下
アウトレットボックス		・鋼製 ・寸法：182×117×44mm以下 ・厚さ：1.6mm以上
塗代カバー		・鋼製 ・寸法：184.5×120mm以下 ・厚さ：1.6mm以上

MIRAI 耐火ボックス(共住区画用)

標準施工図(抜粋)

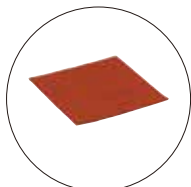


確認施工

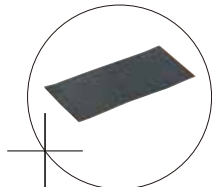
(注) 標準施工とは異なりますので、所轄行政機関にご確認のうえ、ご使用ください。

インターホン配線を上下階に送る場合

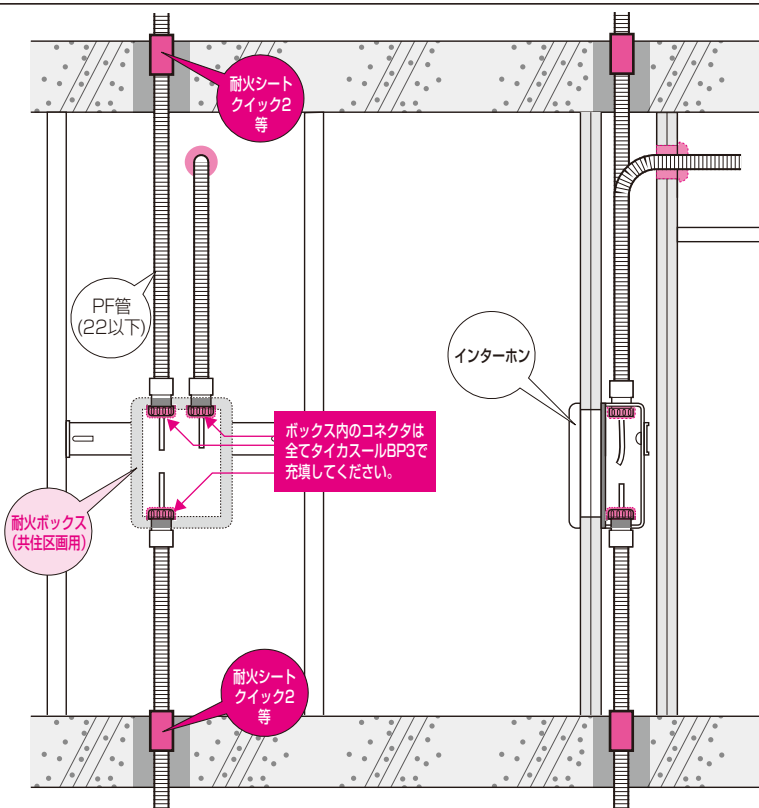
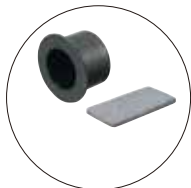
参考製品：タイカスールBP3



参考製品：耐火シート

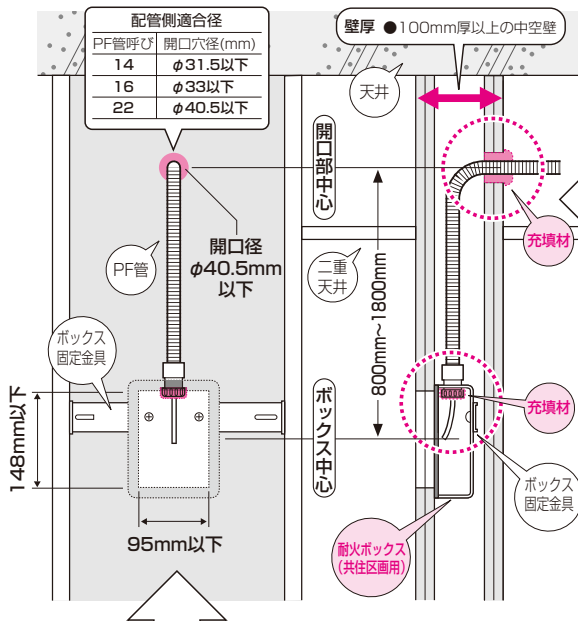


参考製品：クイック2



耐火ボックス(共住区画用)

施工要領



●必ずPF管配管をしてください。
(CD管は、ご使用いただけません。)

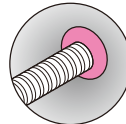
●木製間柱の中空壁には、ご使用いただけません。

配管側の施工

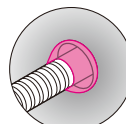
充填

充填材(タイカスールBP3)でPF管の貫通穴の中まで、隙間なく充填する。

※充填材を、3個以上使用してください。

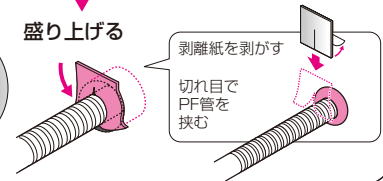


盛り上げる



剥離紙を剥がす

切れ目でPF管を挟む



(注) インターホン、コンセント等の機器を設置する場合は、所轄行政機関にご確認のうえご使用ください。

ボックス側の施工 ①取り付け

①ボックス固定金具を耐火ボックスを施工したい位置に合わせて、スタッドに取り付ける。

※ボード張り付け面からの指定取り付け寸法があります。(右下図参照)

※ボックス固定金具は両側のスタッドに固定してください。

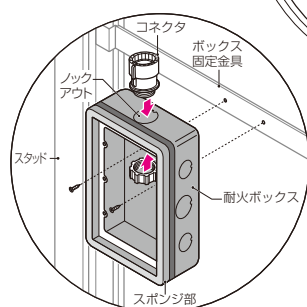
②耐火ボックスのノックアウトを抜き、コネクタを取り付ける。

③耐火ボックスをボックス固定金具に固定し、管を接続する。

④ボードを貼り付ける。

⑤ボードを開口する。

⑥ケーブルを通線する。



●ボックス固定金具には、当社「軽量間仕切り自在バー」をお勧めします。

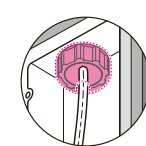


品番	厚みA	厚みB	軽量間柱間隔(調節範囲)
KGP-450	40mm	8mm	280~480mm
KGP-600			360~630mm

②充填

充填材(タイカスールBP3)をコネクタ内部に隙間なく充填

※充填材を、1.5個以上使用してください。



剥離紙を剥がす

切れ目でケーブルを挟む

充填材(タイカスールBP3)でコネクタのロックナットを覆い尽くす

充填材(タイカスールBP3)でコネクタのロックナットを覆い尽くす

ボード張り付け面(スタッド端面)から47~50mm

(注) スポンジ部が潰れて壁に密着できるよう、ボックス固定金を必ず右記寸法にて間柱に取り付けてください。



(※) 底面の施工用貫通穴のアルミテープが破れた場合は、市販のアルミテープを貼り付けるか、タイカスールBP3を充填し、塞いでください。

・両面テープ、取り付け位置出しゲージ付
・自在バー(1本)に、ボックス取り付け用タッピンねじ(3.5×10mm)2コ付

ご注意：パテを使用する場合、施工要領に従って正しく施工してください。必要以上に多く盛り過ぎると落下する恐れがあります。